文教厚生常任委員会資料 2020年(令和2年)3月5日 教育委員会事務局学校管理課

GIGA スクール構想における対応及び特別教室への空調機設置について

1 GIGAスクール構想における対応について

1) 現状

現在、国においては、誰一人取り残すことのない個別最適化された学びを継続的に 実現させるため、国庫補助を活用し、市立学校に超高速・大容量ネットワークを整備 するとともに、小・中学生一人一台の学習者用パソコンの導入を求めています。

特に、ネットワーク整備にかかる補助については、令和元年度補正予算限定となる ため、交付申請手続きを進めているところです。

② ネットワーク整備の時期について

国の補助申請を活用して整備するため、令和2年度中に整備する予定です。

③ ネットワーク整備に係る費用について(予定)

総事業費:901,000 千円 (小学校 中学校 養護学校:886,000 千円) (高等学校 : 15,000 千円)

国庫補助(補助率 1/2) 交付税措置 60% 450,500 千円 270,300 千円 180,200 千円

補正予算債 100% (20年償還予定)

上記費用において、国の内定があり次第、令和元年度3月補正予算議案として追加 提案する予定です。

2 特別教室への空調設備の設置について

① 現状

今年度、16小学校の特別教室等に空調設備の設置工事を行ってきたところですが、令和2年度に予定する残りの12小学校及び全中学校の特別教室への空調設備の設置に係る財源として、この度、国の補正予算による追加内示を受けましたので、3月補正予算の追加をしようとするものです。

② 空調設置に係る費用について

小学校

390,200 千円

事業費	交付金	市債	一般財源
390, 200 千円	72,600 千円	317,600 千円	0 千円

※ 市債については、後年度に交付税措置(72,600千円)があります。

中学校 756,300 千円

事業費	交付金	市債	一般財源
756, 300 千円	140,500 千円	615,800 千円	0 千円

※ 市債については、後年度に交付税措置(140,500千円)があります。

③ 二重計上の取扱い

この度の国の補正予算の内示により、令和2年度当初予算と二重計上となることから、当該事業に係る当初予算については、減額補正を令和2年度中に行うこととします。